

事業番号	09 04 10	事業改善シート（27年度実施事業分）		<input checked="" type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	信州の伝統野菜認定・支援事業費			担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・室	園芸畜産課		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業		E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp		
		3 信州ブランドの確立とマーケットの創出		実施期間	H19 ~		

1 事業の概要

目指す姿	風土や歴史を大切にしたい伝統野菜の安定的な生産を推進し、地域の人に育まれてきた味覚や食文化を多くの人に提供・発信することで、伝統野菜の継承と地域振興及び中山間地の農地保全を図る。
------	---

現状（予算編成時）	<p>○平成26年11月末現在の選定数は71種類、認定数は42種類、加工品承認数は35品。種類数は年々増加傾向にあり、伝統野菜の県内認知度の向上と共に、認定制度への関心が高まっている。</p> <p>○選定されたばかりの伝統野菜は、栽培者数が少ないため、種が途絶える危険性がある。グループの認定制度により、栽培者数の増加を図り、種の保存を進める必要がある。</p> <p>○伝統野菜には、形質のバラツキが大きい品種もあるため、採種技術の向上や共同採取による形質の安定化が必要である。</p> <p>○実需者からの需要に対応できる供給体制が求められており、生産拡大や消費拡大を目指していくための人材育成が必要である。</p>
-----------	---

県が関与する理由	<p>県関与の必要性あり</p> <p>【左記の説明、根拠法令等】</p> <p>県民共有の財産である伝統野菜を核とした中山間地域の農地の利活用を推進するため、専門家による委員会が審査し、県知事が認定する事業。信州伝統野菜認定事業実施要綱</p> <p>県民との協働による実施： 実施中</p>
----------	---

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27)					
	○認定野菜の内、栽培面積増加もしくは現状維持の種類 33種類					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H27実施内容	H26 (当初)	H27 (要求)	H27 (予算案)
	1. 種の継承対策	直接	・認定委員会の開催(3回)・現地審査の実施(3回) ・産地指導会の開催(2回)・採種指導会の実施(1回)	383	386	
	2. 生産グループの育成対策	直接	・産地情報交換会の開催	120	84	
3. 需要の拡大対策	直接	・商談会、展示会での伝統野菜のPR	135	140		
4. 食文化の継承対策実地研修開催	直接	・県調理師会料理コンクールでの展示PR	40	35		
5. 認知度の向上	直接	・「おいしい信州ふーど」と連携したPR	0	0		
合計			678	645	0	

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27要求	27予算案	成果目標の達成状況					
	前年度繰越						項目	H26末(見込)	H27			H28目標
	当初予算	763	686	678	645	目標			成果	達成状況		
	補正予算						認定野菜の栽培面積増加もしくは現状維持の種類	33種類	33種類			
	合計(A)	763	686	678	645	0						
	一般財源			27	27							
	Aの財源											
	県債											
	国庫支出金											
	その他	763	686	651	618	0						
決算額(B)	511	598										
概算職員数(人)	0.20	0.20	0.20	0.20								
概算人件費	1,652	1,652	1,652	1,652	0							
概算事業費(B(A)+C)	2,163	2,250	2,330	2,297	0							

指摘事項等への対応	(指摘事項等)	(対応)
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

要求からの主な変更点	
------------	--